
love letter

亜伊里

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

love letter

【Nコード】

N5403F

【作者名】

亜伊里

【あらすじ】

片思いから両想いになりたい。そんな瑠璃の純粋な気持ちいつぱいのストーリー

思い出

神様、もしも本当にいるならば

私の願い叶えて下さい。

私は

「彼」の大切な人になりたい。

彼が好きなんです。

思い出

中学一年生になった私、 稲森 瑠璃（イナモリ ルリ）は、世にたくさんいる普通少女なのです。ショートヘアに癖毛でくるくるふわふわした変な髪型に制服はスカート丈以外はちゃんとしてる、運動は苦手だしめんどくさいことやだして部活ははいつてない。

授業態度は真面目、時々不審。

あっ…不審つてのは、理由がありました
実は私の好きなひとが斜め後ろの席なのだよ！！

興奮してしまい、ちよつとね…。

とかいってる間に教室まで来てました。

「あっオハヨー瑠璃！」

「オハヨー！」

教室にいたのは久美と千春だった。久美は優しいし千春は……

「瑠璃いっおはよう 今日も可愛いわぁ〜!!」

少し変態だけどたよりになるの(笑)

「いつも可愛いっていつてくれてありがとね。」

おかげで自意識過剰になりそうだよ。

「うん、だって瑠璃可愛いよ!?!自覚ナイケイ!?!」

はいい?だったら苦労しないっつの!

不細工に自覚アルケイですよ。

「メガネからコンタクトに替えてからちよつ可愛いよー!」

「ハイハイ、お世辞はあとでね。」

「お世辞じゃないよお!」

久美後ろでなにかいってくるのをシカトして、バックから道具をだす。

しかしさっきのコンタクトの話、我ながらメガネの自分は相当不細工だったと思う。

私に好きなひとができ、可愛くなりたいと思い、思い切つてコンタクトにしたのだ。

そのすきなひととは、

加藤 鈴 カッコイイ+可愛いな人で、
イジワルなのか優しいのか分からない。

でも、すごいモテる。持ち前の明るさで人気がすごい…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5403f/>

love letter

2010年12月14日13時46分発行